

第 1 回 結城南中学校区新設校推進委員会議事録

結城市教育委員会

第1回 結城南中学校区新設校推進委員会議事録（要旨）

○日 時 令和4年6月28日（火曜日）午後6時30分から午後7時15分
○場 所 結城市役所 大会議室2・3
○出席委員 委員 田村 俊之 委員 栗山 良一 委員 湯本 勝洋
委員 塚田 裕史 委員 村田 則文 委員 関 篤
委員 齊藤 貴樹 委員 石崎 裕子 委員 平間 将之
委員 山中 裕太 委員 熊谷 誠 委員 大熊 健児
委員 松浦 英修 委員 永藤 嘉重 委員 栗原 隆雄
委員 池田 浩一 委員 大島 茂男 委員 小嶋 久男
委員 江連 浩 委員 稲葉 敏次 委員 船橋 清
委員 秋元 勇人 委員 小島 睦

○教育委員会事務局

教育長 黒田 光浩 教育部長 飯田 和美
学校教育課長 大木 博 学校再編係長 和泉田 真
主幹 伊佐岡 真美

●次第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 自己紹介
- 5 委員長及び副委員長の互選について
- 6 議事
 - (1) 推進委員会の会議の公開について
 - (2) 推進委員会のスケジュールについて
 - (3) 基本構想・基本計画について
 - (4) 他自治体の学校再編の動向について
 - (5) その他
- 7 その他
- 8 閉会

○要旨

1 開会

2 教育長あいさつ

- ・日頃から本市の教育行政の推進に深いご理解とご協力を賜り、またこの度の推進委員会委員を引き受けいただき重ねてお礼申し上げます。本市では本年3月に「結城市学校適正配置等に関する方針」において「結城南中学校の5つの小学校を統合して、結城南中学校との小中一貫教育を目指した新設校設置する」という具体的な方向性を示した。今後、結城市が活力溢れ、文化が薫る魅力的な文教都市として選ばれるためにも、子育て支援や学校教育の充実、教育環境の整備が必要となる。委員の皆様には「すべては将来を担う子供たちのために」を念頭に職責を果たしていただきたい。結びに委員の皆様のますますの活躍と委員会が実りあるものとなるご祈念申し上げあいさつとする。

3 委嘱状交付

4 自己紹介

5 委員長及び副委員長の互選について

- ・結城南中学校区新設校推進委員会設置要項第5条第2項により「委員の互選により定める」と規定されており、決定方法については事務局案の提示を求められた。
- ・事務局案として委員長に「常磐大学特任教授の小島委員」、副委員長に「結城南中学校校長の関委員」を提案。拍手多数により承認された。

6 議事

(1) 推進委員会の会議の公開について

【事務局説明】

- ・本推進委員会は「結城市審議会等の設置及び運営に関する要項」の適用を受ける。
- ・同要項の「会議は原則として公開とする。」、「会議の傍聴は認めることにより行う。」、「会議録を作成し、公開する。」という規定により、「結城市審議会等の会議の公開に関する要領」に基づきそれぞれ実施することとなる。
- ・「会議録の公開について」詳細な会議録と公開用の議事録とに分けて調製する。
- ・公開用議事録は、発言者名を省略し発言内容を要約したものを調整し、ホームページで公開する。なお、基本的には情報を公開するが、具体的な固有名詞など今後の審議に影響を与えると判断される情報については推進委員会の中で公開の有無を判断する。

(2) 推進委員会のスケジュールについて

【事務局説明】

- ・本年度は新設校の基本構想・基本計画の策定に向けて必要な事項を協議していく。開催は奇数月の開催で年間6回を予定している。11月の委員会で構想基本・基本計画案の中間報告をまとめ、1月の委員会で基本構想・基本計画案を決定し、広く公表していく。また8月、12月ごろに総合教育会議を開催し、市長及び教育委員から意見をいただき、基本構想・基本計画の内容の充実を図りたい。

(3) 基本構想・基本計画について

【事務局説明】

- ・基本構想・基本計画の位置づけは学校の設計、工事を進める上での基本的な考え方、指針を示すものである。学校規模や求められる機能等、学校整備に関する考え方を定め、スケジュールや概算工事費などを示す。その後は令和5年度に基本設計、令和6年度に実施設計、令和7年・8年の2箇年をかけて建設工事を実施し、完成したのち令和9年4月の開校を目指すというスケジュール。

【意見】

- ・落札業者と入札の方法を教えてください。

【事務局回答】

- ・7社の指名競争入札で実施し、株式会社桂設計茨城事業所が落札した。

(4) 他自治体の学校再編の動向について

【事務局説明】

- ・近隣の状況としていくつか説明する。筑西市は下館中と下館北中が令和5年度に統合する予定。明野中学校と5つの小学校で統合して明野五葉学園義務教育学校が令和6年に開校する予定。桜川市は真壁小学校と紫尾小学校、桃山中学校が統合して桃山学園義務教育学校が平成30年に開校している。鉾田市は小学校20校を最終的に4つの小学校とし、地区ごとに1小1中とする方針に基づいて学校再編が進められている。小山市は福良小と築小、延島小が統合して絹義務教育学校が平成29年に開校をしている。豊田南小と豊田北小が統合して新しく豊田小が新設され、豊田中学校との小中一貫校として今年度から開校している。

(5) その他

【意見】

- ・この会議は、施設をどうするかといったことや通学路をどうするかといった細かいことを決めるのではなく、部会で議論した内容を審議するという運営でよろしいか。

【事務局回答】

- ・来年度に専門部会という通学路やスクールバス、PTAに関することといった具体的な内容を凝議していく組織を立ち上げる予定である。その専門部会で専門的に協議した内容について、この推進委員会で確認し内容を充実させていくといった運用を考えている。

7 その他

【事務局説明】

- ・児童生徒、保護者、地域住民、教員に対してアンケートを実施し、新しい学校に何を求めるのか、教育のコンセプトは何をメインに考えるのかを聞き取り、基本構想・基本計画に反映する。アンケートの事務局案を示すので、意見をもらいたい。

8 閉会